

会 議 録

| | | | |
|-----------|---|------|----|
| 会 議 名 | 第24期小金井市公民館企画実行委員の会議 第20回 | | |
| 事 務 局 | 小金井市公民館 緑分館 | | |
| 開 催 日 時 | 平成30年3月6日(火) 午前10時~12時 | | |
| 開 催 場 所 | 小金井市公民館 緑分館 学習室 | | |
| 出 席 委 員 | 大島委員、大野委員、杉井委員、山本委員、横須賀委員 | | |
| 欠 席 委 員 | 島田委員 | | |
| 事 務 局 員 | 服部主査、岡本主任、山本(非常勤) | | |
| 傍 聴 の 可 否 | 可 | 傍聴者数 | なし |
| 会 議 次 第 | <p>1 報告事項</p> <p>(1) 音楽鑑賞のつどいについて</p> <p>(2) 三者合同研修会について</p> <p>(3) 公民館運営審議会について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 子ども体験講座について</p> <p>(2) 平成30年度第1回企画実行委員連絡会について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) ロッカー抽選及び利用者懇談会について</p> <p>(2) 緑センターまつりについて</p> <p>(3) 来年度の講座について</p> <p>(4) 日程の確認について</p> | | |

会議結果(要旨記録)

司会：大島委員

1. 報告事項

(1) 音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：3月4日日曜日に、音楽鑑賞のつどいを実施し無事終了した。終わったばかりで、参加状況、アンケート等はまだまとめていないので、次回の会議の際にお知らせする。当日、直接感想を言ってくださる参加者もいたが、どれも講座を賞賛するものばかりで大好評だった。ただ、一点苦言があったので、そのことについて説明する。会場のレクリエーション室は、全面鏡張りの壁があるが、そのカーテンを閉めずそのままにしておいたので、鏡に参加者が映って、講師の実演が見にくかったというものだ。あれは、会場を広く見せたいという狙いもあったが、あの場所で演奏をしていただくにあたって仕方がないことだった。というのは、会場に設置されているピアノはアップライトピアノで、伴奏者と歌の演奏者とのコンタクトがとりにくい。なので、苦肉の策として、鏡越しに伴奏者と演奏者が合図をしたり、呼吸を合わせたりしていた。もし、このことについて、尋ねられることがあれば、先ほど申し上げた通りに説明していただきたい。

大野委員：今年度が素晴らしかったので、来年の企画が大変だと思った。

横須賀委員：大変好評だったが、欠席者が多かったのが気になった。

山本非常勤：講座の開始時間を間違えた方が数名いらっしやっただよう。

(2) 三者合同研修会について

岡本主任：2月20日に実施したが、当日は、緑分館の企画実行委員はどなたも参加されなかったのので、研修会について説明させていただきたい。講座のテーマは、「多文化共生とは？地域社会ができること」だった。日本に在留する外国人は年々増えているが、国としての移民政策はないので、自治体レベルで始まっているものを多文化共生施策という。このことについての講義を聞き、その後、外国人住民に地域で定着して活躍してもらうためには、地域や公民館に何ができるのかをグループに分かれてディスカッションした。

(3) 公民館運営審議会について

服部主査：2月22日木曜日に、第二庁舎801会議室において公民館運営審議会第5回審議会が行われたので報告させていただく。東京都公民館研究大会については、先月の企画実行委員会で報告しているので、省略させていただく。三者正副代表者打ち合わせについては、委員長、副委員長がご出席され、色んな検討事項が出たが、それについては今後、公民館運営審議会で審議していくということだ。公民館事業の報告については、緑分館からは上程はなかった。協議事項については、平成30年度東京都公民館連絡協議会委員部会委員の選出についてと定期総会議員の選出について協議されたが、それぞれ、菅沼委員、畠山委員が選出されている。審議事項としては、公民館事業の計画について、緑分館から、市民講座「J-POPの中の武蔵野・三多摩・中央線」、音楽鑑賞のつどい「オペラって楽しい！Vol.4～椿姫・真実の愛に生きた一人の女性

の物語～」について上程したが、特に質問はなかった。その他の三者合同研修会については、先ほど、岡本主任の方から話があったので、ここでは省略させていただきます。

2 協議事項

(1) 子ども体験講座について

服部主査：子ども体験講座についてだが、先月出たときに、野川とクリスマスリースは決まっていたが、残り2コマ、今回はマジックと音楽をやったが、そのところをご提案があれば、ご検討いただきたい。こちらもあたってみたが、料理とかいいなと思ったが、お子さんに料理を教えたことのある方をこれから、9月以降になるので、料理とあと一つ何かやっていたらいいかと思っていて、何かいい案があれば、是非、企画実行委員の方をお願いしたい。

山本委員：実際に担当した体験から言うと、マジックをもう一回やった方がいいと思う。前回出席した方はとても喜んでいたり、祖母と孫、父親と子どもなど色々な組み合わせで参加していて、家に帰ってマジックをやってみると言っていたのは良かったと思った。前半はマジックを教えてもらい、後半はプロマジシャンによる実演があったので、とても喜んでもらった。

杉井委員：マジックもいいと思うし、料理もいいと思う。小学校高学年になると家庭科で調理実習があるので、参加される年齢層は低くなると思う。

服部主査：では、簡単な形で、火とか使ってしまうと、お子さんの目線も大きさも年齢によって違うので、デコレーションなど、例えば、カップケーキの上にデコレーションをやってみるとか、それだったら、火も使わないので、デコレーションだけ、材料費をもらってみたいかな形でもイメージ的にはよろしいだろうか。

杉井委員：もしくは、クッキーはオーブンに入れて焼けばいいだけなので、それにアイシングするのはいかがだろうか。

服部主査：ちょっとわからないので杉井委員にお聞きしたいのだが、2時間で終わらせないといけないので、クッキーとかは。逆にデコレーションだとカップケーキさえあれば2時間以内に終わると思ったのだが。

杉井委員：デコレーションだけだとあっという間に終わってしまいそうだが。

服部主査：お子さん向けなので、あまり深くやるものではなくて、あまり火を使わないデコレーション的なものと、親子でできたりするので私はいいと思う。ただ、時間の問題もあるが、先生の説明などもあるので、こういう形だときれいにできるとか実際にやってもらえばいいのでは。

大島委員：折り紙教室はいかがだろうか。

服部主査：料理というのがあまりなかったのでご提案させていただいたが、大島委員から折り紙というご提案があったので、折り紙がよければそちらでもよい。

大島委員：ただ、誰が講師になるのかはわからない。

服部主査：講師はこれから探す。

大島委員：まず講師から探した方がいいのではないか。

山本委員：私は折り紙の講座に出たことがある。私には難しかったが、参加した方は喜んでたようだ。

服部主査：今、ご提案が出たので、マジック、料理、折り紙のなかから二つ、子ども体験講座の方で進めさせていただければと思う。どちらにしても9月以降になるの

で、若干時間がある。講師も含めて、次回の4月の会議までに決まったら、またご報告させていただく。

(3) 平成30年度第1回企画実行委員連絡会について

服部主査：前に企画実行委員からご提案があった企画実行委員連絡会が緑分館ということで、3月の会議で決めて欲しいという要望があったので、ご提案させていただいた。

岡本主任：平成30年度は緑分館が担当で、前回の会議で、5月の休館日に実施する場合、第1火曜日だと5月1日でゴールデンウィーク中なので、第3火曜日の5月15日方がいいのではないかという案が出ていた。本日日程を決定すれば、こちらで各館に通知文を配布する。

山本委員：5月15日でいいと思う。

岡本主任：時間は午前と午後はどちらがいいか。

山本委員：例年午後なので、午後でいいと思う。

服部主査：では、こちらの日程を5月15日の午後で決めさせていただく。

3 その他

(1) ロッカー抽選及び利用者懇談会について

岡本主任：ロッカー抽選と利用者懇談会を3月30日に学習室Aで行う。ロッカー抽選の申込はまだ受付中だが、今現在48団体の申込をいただいている。当日は、まず、ロッカー抽選を行い、その後、利用者懇談会を行う予定。

(2) 緑センターまつり準備会について

岡本主任：3月20日の第3火曜日、14時から緑センターまつりの準備会を行う。企画実行委員のみなさんにもご参加いただきたい。今年度のセンターまつりには、25団体の参加申込をいただいている。

杉井委員：緑センターまつりの日程はいつなのか。

岡本主任：6月1、2、3日に開催する。

横須賀委員：緑センターまつりの記念イベントはどうなったのか。

岡本主任：緑中学校の合唱部に午前10時から演奏してもらう予定だ。ただ、合唱だけだと40分くらいで終わってしまうので、その後は、合唱部の顧問の先生が所属されている弦楽のサークルに演奏をお願いする予定。出来れば、後半も緑中学校の弦楽部をお願いしたかったのだが、4月にメンバーが入れ替わるので、6月のセンターまつりに間に合わせるのは難しいとのことだった。

(3) 来年度の講座について

服部主査：来年度の講座について、まず前提として、岡本主任の方から、今、議会の方で予算措置をやってる段階で、岡本主任の場合、後半の部分になるので、曜日または時期については今後決めたいという話があったので、岡本主任のご担当している講座以外で決まっている講座について、4月から始まる部分についてご報告させていただく。4月1日から行われるもので、決定しているものについてご報告させていただく。生活日本語教室については、4月7日から実質45回で行われる。成人の共働夢農園に関しては、通年で毎週木曜日午前中に行わ

れる予定。こちらについては、この後ご説明する親子コース、ハーブ教室とともに、3月15日号の市報に掲載される予定。この共働夢農園に関しては、実質50回、親子コースに関しては、土日の午前中ということで伺っている。こちらの方は、実質5回ということで、担当は、生活日本語教室、共働夢農園野菜コースに関しては服部、親子コースについては山本、4月20日から始まるハーブ教室に関しては岡本が担当する。緑センターまつりについては全員で担当する。前回もお話ししたが、今年7月に改選が行われるので、担当企画実行委員の講座に対する担当は、7月までなので、今年のままで担当者を決めて、その引き続きで、7月の改選をもって3期でご勇退される方、自発的にお辞めになる方がいらっしゃると思うが、代わったところに補充する形にして、4月の時点で新たに担当を割り振るといいう形にしたいと思っているがいかがだろうか。

大野委員：担当企画実行委員を代えるというか。

服部主査：7月の改選の時点では、空いているところにとりあえず初めての方もいらっしゃるので、抜けた方のところに入っていて、来年、平成31年の4月の時点で、新たにみなさんと協議していただいて、速やかに講座が実行できるようにさせていただければと思っているが、いかがだろうか。

杉井委員：7月以前の担当については、検討せずにそのままということか。

服部主査：そういうことだ、短いので。杉井委員のところは、前、お話しがあったので、全員が担当ということでしょうか。

杉井委員：陶芸入門教室も全員でお願いしたい。

服部主査：杉井委員のご負担が大きいということなので、全員で担当をお願いしたい。

岡本主任：陶芸入門教室は、参加者に準備と片付けを手伝っていただくし、全員が担当という講座が多くなってきているので、そこまで企画実行委員のみなさんに負担をかけたくないと思っている。

杉井委員：全員というのは、中途半端な無責任のような気がする。

服部主査：全員というのは苦肉の策で、企画実行委員がいないというのは、講座としてやっていく訳なので。

杉井委員：具体的にどなたかの名前が挙がるのがいいと思うが。私ともう一人くらい。

大野委員：都合が悪い委員がいれば交代で手伝えればいいと思う。

岡本主任：陶芸入門教室は9月以降の話で、7月の改選で変わる可能性もある。

服部主査：野菜作りコースの方は、3月23日に締め切らせていただくので、抽選の方を3月26日に山本委員にお願いしたのでご承知おき願いたい。

(4) 日程の確認について

日程表にて確認

(5) その他

大島委員：J-POPの講座の件だが、まちづくり協会のフェイスブックに講座のチラシを載せてもらえることになった。まちおこし協会では、ブログやフェイスブックをやっているの、公民館の講座、サークル活動などについてどんどん情報を提供して欲しいと言われた。

服部主査：一点だけ誤解のないように訂正させていただく。担当企画実行委員が全員という意味は、企画実行委員の方は、私どもと一緒に講座を進めていただくことに

なっているので、全員という意味は、みなさんで意識を持ってお手伝いいただくということなので、出なくていいという意味ではないので、一応ご意識を全員で持っていただくということで訂正させていただきます。

次回の会議 平成30年4月3日(火) 午前10時
公民館緑分館 学習室 司会：大野委員